

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です（加点ポイントは< >でくり、得点を○の中に記入）。
実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、
実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しよう！

1 モンゴル帝国とユーラシアの東西交流 (計39点)

問1

- c 乃蛮 可
 d リーグニツツ 可
 e フレグ, フラク 可

問2

- (ア) 阿骨打 可
(イ) 2点満点
① 遊牧・狩猟民は猛安・謀克で統治したこと（猛安・謀克が正しく説明できていること）
1点
② 華北の農耕民は州県制で統治したこと（州県制が正しく説明できていること） 1点
③ 二重統治制をとったこと 1点

問3

- (ア)
都：バグダッド 可
カリフ：アル=マンスール 可
(イ) 4点満点
① モンゴル軍（の侵入）を阻止（撃退）したこと 1点
② （モンゴル軍を）シリアで撃退したこと 1点
③ （アッバース朝の血を引く）カリフを擁立したこと 1点
④ （カリフを擁立したのが）カイロであること 1点
⑤ メッカを保護下に置いたこと 1点
⑥ メディナを保護下に置いたこと 1点

問5 15点満点 以下の項目に各1点

★プラノ=カルピニについて

- ① プラノ=カルピニが明記されていること
- ② イタリア出身であること
- ③ (フランチェスコ派) 修道士であること
- ④ ローマ教皇(インノケンティウス4世)の命を受けたこと
- ⑤ カラコルムを訪れたこと
- ⑥ モンゴル帝国の内情を偵察したこと

★ルブルックについて

- ① ルブルックが明記されていること
- ② フランス出身であること
- ③ (フランチェスコ派修道士)であること
- ④ フランス王(ルイ9世)の命を受けたこと
- ⑤ カラコルムを訪れたこと
- ⑥ モンゴル帝国の内情を偵察,あるいは提携を模索したこと

★モンテ=コルヴィノについて

- ① モンテ=コルヴィノが明記されていること
- ② イタリア出身であること
- ③ フランチェスコ派修道士であること
- ④ ローマ教皇(ニコラウス4世)の命を受けたこと
- ⑤ 大都を訪れたこと
- ⑥ (中国で初めて)カトリックの布教を行ったこと

★マルコ=ポーロについて

- ① マルコ=ポーロが明記されていること
- ② イタリア(ヴェネツィア)出身であること
- ③ 商人・旅行家であること
- ④ 大都を訪れたこと
- ⑤ フビライ=ハンに仕えたこと
- ⑥ (帰国後)『世界の記述(東方見聞録)』を著(記)したこと

★イブン=バットゥータについて

- ① イブン=バットゥータが明記されていること
- ② モロッコ出身であること
- ③ イスラーム教徒であること
- ④ アフリカ・ヨーロッパ・アジアを旅行したこと，あるいは元を訪れたこと
- ⑤ 『旅行記（三大陸周遊記）』を著（記）したこと

問6

(ア) 2点満点

- ① 授時暦であること 1点
- ② 郭守敬が作成したこと 1点
- ③ イスラーム（の天文学）の影響を受けていること 1点
- ④ 太陰太陽暦であること 1点

(イ) 2点満点

- ① ミニアチュール（細密画）であること 1点
- ② イル=ハン国で発達したこと 1点
- ③ 中国（絵画）の影響を受けていること 1点

(ウ) 2点満点

- ① 染付（青花）であること 1点
- ② コバルト（顔料）が用いられたこと 1点
- ③ （コバルト顔料が）イスラーム世界からもたらされたこと 1点

2 19世紀～20世紀初頭のロシアの対外進出（計31点）

問1

b トルコマンチャーイ条約 可

c 独・独逸 可

問2 20点満点 以下の項目に各1点

★クリミア戦争について

- ① クリミア戦争が明記されていること
- ② （ロシアが）オスマン帝国と戦ったこと
- ③ （クリミア戦争が）1853年に始まったこと
- ④ （ロシアが）ギリシア正教徒の保護を口実としたこと

- ⑤ イギリス・フランス・サルデーニャがオスマン帝国を支援したこと
- ⑥ セヴァストープオリ要塞が陥落したこと
- ⑦ ロシアが敗北したこと

★パリ条約について

- ① パリ条約が明記されていること
- ② (条約が結ばれたのが、クリミア戦争が終わったのが) 1856年であること
- ③ 黒海が中立化されたこと
- ④ ロンドン条約(1840)の再確認・オスマン帝国の領土保全・ロシアのベッサラビア放棄・ドナウ川航行の自由など
- ⑤ ロシアの南下政策が失敗したこと

★ロシア=トルコ戦争について

- ① ロシア=トルコ戦争(露土戦争)が明記されていること
- ② (ロシアが)オスマン帝国と戦ったこと
- ③ (1870年代)ロシアがパン=スラヴ主義を掲げ、バルカン半島での勢力拡大をはかったこと

※ バルカン半島でパン=スラヴ主義が高揚したこと 加点しない

- ④ ボスニア=ヘルツェゴヴィナ・ブルガリアで反乱が起こったこと
- ⑤ (ロシア=トルコ戦争が) 1877年に始まったこと
- ⑥ (ロシアが)スラヴ民族・ギリシア正教徒の保護を口実としたこと
- ⑦ ロシアが勝利したこと

★サン=ステファノ条約について

- ① サン=ステファノ条約が明記されていること
- ② (条約が結ばれたのが、戦争が終わったのが) 1878年であること
- ③ (ロシアが)バルカン半島での勢力拡大に成功したこと
- ④ ルーマニアの独立が認められたこと
- ⑤ セルビアの独立が認められたこと
- ⑥ モンテネグロの独立が認められたこと
- ⑦ ブルガリアが(事実上)ロシアの保護下に置かれたこと
- ⑧ イギリス・オーストリアが抗議したこと
- ⑨ (ドイツの)ビスマルクが各国の利害を調停したこと
- ⑩ (ビスマルクが)ベルリン会議を開いたこと

★ベルリン条約について

- ① ベルリン条約が明記されていること
- ② (条約が結ばれたのが) 1878 年であること
- ③ ルーマニアの独立が (国際的に) 認められたこと
- ④ セルビアの独立が (国際的に) 認められたこと
- ⑤ モンテネグロの独立が (国際的に) 認められたこと
- ⑥ ブルガリアがオスマン帝国の自治国とされたこと
- ⑦ ロシアの南下政策が失敗したこと

問 3

ブハラ=ハン国：ボハラ=ハン国, ブハーラー=ハン国 可, ハンがハーンも可
 ヒヴァ=ハン国：ハンがハーンも可
 コーカンド=ハン国：ホーカンド=ハン国 可, ハンがハーンも可

問 4

名称：愛琿条約 可

アイグン条約の内容 2 点満点

- ① 黒竜江 (アムール川) 以北をロシア領としたこと 1 点
- ② ウスリー川以東を両国 (清・ロシア) の共同管理としたこと 1 点

北京条約の内容 1 点満点

- ① 沿海州 (ウスリー川以東) をロシア領としたこと 1 点

3 19 世紀のヨーロッパの諸革命や民族運動 (計 30 点)

問 1

- c 炭焼 (き) 党 可
 d 十二月党の乱 可
 g サン=マルチン 可
 i マッチーニ 可

問 2 3 点満点 以下の項目に各 1 点

- ① モンロー教書 (宣言) を発表したこと
- ② (モンロー教書が発表されたのが) 1823 年であること
- ③ ヨーロッパ諸国とアメリカ諸国の相互不干渉を主張したこと

- ④ ヨーロッパの干渉を排除しようとしたこと
- ⑤ ラテンアメリカ諸国の独立（運動）を（間接的に）支持（支援）したこと

問3 10点満点 以下の項目に各1点

- ① オーストリアのウィーンで革命が起こったこと
- ② ①が三月革命であること
- ③ ②はフランスの二月革命の影響を受けていること
- ④ メッテルニヒが失脚したこと
- ⑤ プロイセンのベルリンで革命が起こったこと
- ⑥ ⑤が三月革命であること
- ⑦ 自由主義内閣が成立したこと
- ⑧ 王が憲法の制定を約束したこと
- ⑨ フランクフルト国民議会が開かれたこと
- ⑩ ドイツの統一が討議されたこと
- ⑪ 憲法制定が討議されたこと
- ⑫ （オーストリア支配下の）（ベーメンまたはボヘミアで）チェック人が民族運動を起こしたこと
- ⑬ （チェック人が）自治を認められたこと
- ⑭ （オーストリア支配下の）（ハンガリーで）マジャール人が民族運動を起こしたこと
- ⑮ （マジャール人を）コシュートが指導したこと
- ⑯ （マジャール人が）独立政府を樹立したこと
- ⑰ スラヴ民族会議が開かれたこと

問4 7点満点 以下の項目に各1点

- ① （人々が求めたものが）選挙権であること
- ② （労働者、小市民、学生ら）民衆が蜂起したこと
- ③ （人々が）反動政治を強化する復古王政に反発したこと
- ④ （人々が）シャルル10世に反発したこと
- ⑤ 七月革命が明記されていること
- ⑥ （七月革命が起こったのが）1830年であること
- ⑦ ブルボン朝（復古王政）が崩壊したこと
- ⑧ （七月革命・七月王政は）大資本家や銀行家が主導したこと
- ⑨ ルイ=フィリップが即位したこと
- ⑩ 七月王政が成立したこと
- ⑪ 選挙権は高額納税者に限定されたこと

以上